

令和7年度 第3回広島市地域公共交通会議 議事録

1 日 時 令和8年1月6日(火) 11:00～11:25

2 場 所 広島市役所14階 第5会議室東側

3 出席者

(1) 委員

広島工業大学 伊藤会長、広島県バス協会 横田委員、
広島県タクシー協会 稲益委員、私鉄中国地方労働組合 後藤委員、
広島市老人クラブ連合会 堂本委員、広島消費者協会 栗原委員、
中国運輸局広島運輸支局 藤本委員、広島市道路交通局道路管理課 余頃委員、
広島中央警察署 高見委員代理、広島西警察署 吉田委員代理、
佐伯警察署 坂本委員代理、広島市道路交通局公共交通政策部 橋本委員

(2) 事務局

広島市道路交通局公共交通政策部路線バス・生活交通担当
三浦課長、淀川専門員、二川主任技師、中尾技師

(3) 説明者

事務局、広島電鉄(株) 吉松課長、広島バス(株) 清水課長

4 議 題

【議案】

西風みなとラインの実証運行に伴う運行ルートの変更について

5 議事概要

議案について、原案どおり了承された。

以下、質疑応答

(藤本委員)

資料に記載している第二弾の運行日の拡大について、いつ頃実施予定なのか。

(広島電鉄(株)吉松課長)

中区の吉島地区など周辺地域は人口が密集している一方で、既存のバス停が少ない状況にある。バス停の整備も今後、平日運行を見据えていく中では必要であり、関係各所と設置に向けた調整を進めている。今年の秋頃には平日運行を開始できればと考えている。

(栗原委員)

バス事業分科会では、秋頃から第二弾の運行と伺っており、資料に通期・通学と明記されている。できれば平日・土日祝を含め、バスと運転手を揃えて一斉に実証運行するのが望ましい。

また、議案資料の1ページ目には実証運行期間が令和8年2月11日から令和9年2月7日と記載されているが、先程開催されたバス事業分科会の資料には実証運行終了日の記載が無く、バス事業分科会と説明が異なるのではないかと。

(事務局)

平日運行を見据えた実証運行については、市が広島電鉄(株)と広島バス(株)の間に入り、一般社団法人バス協調・共創プラットフォームひろしまとともに検討しているが、運転手不足、車両のリソースの共有に課題があり、すぐに難しい状況にある。

また、西風みなとラインの目的にもあった地域のまちづくりの観点から、まずは利用者層の拡大を図りたい。その第一弾として、運行ルートを変更し、広島市立大学まで延伸したいと考えている。

運行期間については、予定どおりに第二弾の運行が開始できない可能性も想定されるため、まずは1年間の期間を設定し、事業者と調整しながら秋頃の開始を目指すこととしている。

(栗原委員)

私としては、全ての準備が整ってから実証運行を開始すべきと考える。路線の変更は利用者の混乱に繋がり、変わらないことが利用者の安心につながるのではないかと。

運賃について議論はされていないが、今回の実証運行と同程度の所要時間のバスが東京では250円で運行している例もあり、今回の770円は高いと感じる。

(広島電鉄株吉松課長)

令和6年10月に運行ルートの変更した時点から期間から短く、利用者に分かりにくいという指摘は重く受け止めている。

ただし、平成30年から実証運行を開始しているものであり、本格運行に繋がりたいと考えている。今回のルートでは、今まで運行していなかった広島高速3号線の高架下を通り、地域住民への認知拡大を図りたい。今年の秋頃に平日運行が開始できれば通勤・通学利用も見込めるため、今年2月から運行を開始し、実証運行の認知を広げていきたい。

運賃については、安いほど望ましいが、既存のバス路線との整合性も踏まえ、既存路線に合わせた運賃設定としている。

(伊藤会長)

今回のルート変更により、江波地区では南方向へ下り転回するため走行距離が長くなる。検討に当たりもう少し路面電車の電停側へ停留所を設置する案は検討されなかったのか。

また、この路線は大型商業施設を経由するという特徴がある。LECTとハローズ前に草津新町1丁目というバス停が新設されるが、バス停の名称が「草津新町1丁目」だけだと分かりにくいのではないかと。例えば「LECT前」、「ハローズ前」など、行き先が分かりやすい副称を設けることはできないのか。

(広島電鉄株吉松課長)

試験走行により所要時間を確認したうえで現在の運行ルートとした。路面電車への接続という点では、吉島から霞庚午線を通って江波に回るルート等も検討したが、さらに所有時間が伸び、運行回数が6便と少ない中で、さらに便数が減る可能性があるため、原案のルートとした。

広島高速3号線の平面部に停留所が設置できれば、運行時間の短縮が図られるので、今後の本格運行や平日運行のタイミングで引き続き検討していく。

バス停の名称は「LECT前」、「ハローズ前」といった案内を付ける方向で検討している。表現は調整中だが利用者に分かりやすい名称としたい。

(伊藤会長)

特に他の意見がなければ、議案の確認に入りたい。

本日の提案内容である「西風みなとラインの実証運行に伴う運行ルートの変更」について、承認することよろしいか。

(栗原委員)

土日祝のみ様子を見るのではなく、平日運行も含めて一斉に実証運行を行うことが望ましいと改めて意見を申し上げる。

(伊藤会長)

意見として記録したうえで、議案の内容については原案どおり承認することとしてよいか。

(各委員から意見はなかったため、承認)